

軽石と思われる漂流物の状況写真

千葉海上保安部館山分室にて確認した軽石と思われる漂流物の状況

(イメージ図) 出典：海洋状況表示システム

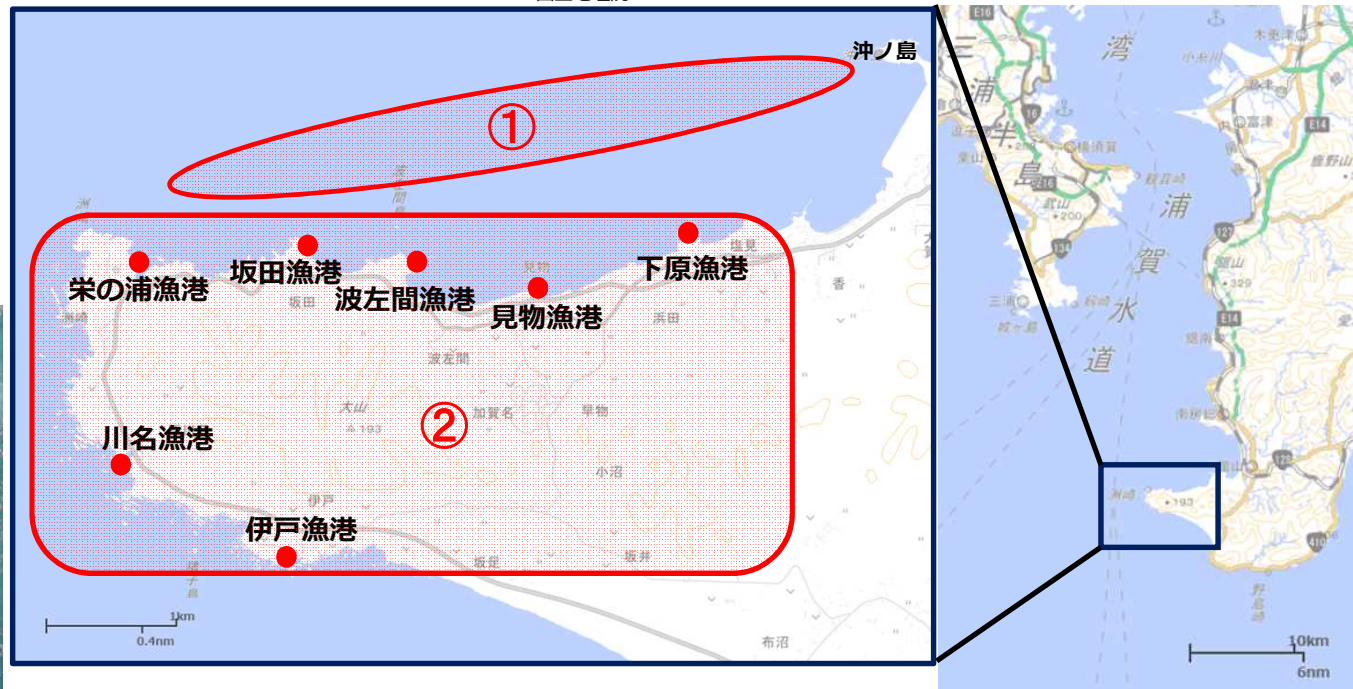
(<https://www.msil.go.jp/msil/htm/topwindow.html>)

国土地理院

①の位置における漂流物の状況



②伊戸漁港内の状況



確認日時：令和3年11月30日（火）午後1時10分頃～午後3時45分頃

確認場所：①館山市所在の沖ノ島西方約200メートル付近海上から館山市洲崎所在の栄の浦漁港北東方約500メートル付近海上までの間

②下原漁港、見物漁港、波左間漁港、坂田漁港、栄の浦漁港、川名漁港、伊戸漁港

漂流状況：上記①海域において、直径約2から3ミリメートルの粒状の漂流物が点在

上記②各漁港内において、直径約2ミリメートルから4センチメートルの粒状の漂流物が滞留

※この他の海域においても広く漂流している可能性があります。